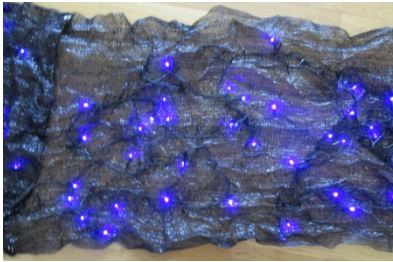




教材名 どこでも天の川	
〈教材のねらい・使い方〉 ・姿勢や視線（見え方）に合わせて、教室やベッドサイドでも光を感じることができる。	
材料及び作成の工夫等	
<材料> ・遮光ネット（100円ショップで購入）、黒い綴りひも、LEDライト ・必要に応じて、ダブルクリップ、ポール等 <作成の工夫> ・遮光ネットはいろいろなサイズがあるので、設置場所や人数に合わせて用意する。 ・綴りひもは目立ちにくくほどこきやすいため、加工がしやすい。 ・天の川に見立てて天井にLEDライトを飾ると、姿勢や視線の関係で見づらいことがある。また、ベッドサイドでは暗くすることが難しい場合もある。背景が黒いネット状のものにLEDライトを固定してしまえば、設置場所や角度を変えても、光を感じられるようになる。	
題材名と児童生徒の使用している様子等	
〈自立活動 七夕を感じよう〉 ・ベッドサイドでは、姿勢や視線に合わせてベッドの柵にダブルクリップで固定すると、じっくりと見ることができる。 ・集団の活動では、車椅子や床面の高さに合わせてポールを立てて設置することもできる。自分から光に手を伸ばして触れようとするのがねらいであれば、教師が持って手の届くように調整してもよい。	
	
〈ベッドサイドで使用した場合〉	〈集団活動でポールに設置した場合〉